



SDGsを活用して 持続可能な企業を目指そう!

SDGsのゴール・ターゲットを見ると、自社の取り組みとのつながりに気づきます。そこから、自社の強みは何であるかを改めて見直したり、SDGsに示された課題を解決できる自社の潜在能力に気づくことができたりします。



SDGsって気になるけど…
具体的に何をすればいいの? 大変じゃないかしら?

持続可能な会社にするためには、今の社会のニーズだけでなく将来のニーズも満たすような事業展開が必要です。SDGsを掲げた企業経営によって、持続可能な企業へと発展していきましょう。

SDGsの取り組み手順 SDGsに取り組む際には、以下に示す手順①～⑤の順番で進めてみましょう。

手順
1

話し合いと考え方の共有

- 企業理念を改めて確認し、自社の将来ビジョンについて考え、共有する
- 経営者（社長など）に説明し、その理解と意思決定を得る
- 取り組みにおける主体（担当者、チーム）を決める
- 社内向けの説明資料を作成し、社内での普及啓発に取り組む



手順
2

自社の活動内容の棚卸を行い、SDGsと紐付けて説明できるか考える

- 自社の事業・活動の内容を整理する
- 取り組みに対する社内の理解と協力を得る



手順
3

何に取り組むか検討し、取り組みの目的、内容、ゴール、担当部署を決める

- 扱いやすく、効果が期待できる取り組みを抽出する
- 取り組みの内容、ゴール、スケジュール、担当部署を決める
- 必要となる資金について考える



取り組みの行動計画を作成し、社内での理解と協力を得る

- 経営者（社長など）の理解を得る
- 社内に周知し、広く意見を募集する



手順
4

取り組みを実施し、その結果を評価する

- 経営者（社長など）も社員も積極的に巻き込んで取り組む
- 取り組み前後と取り組み過程で記録とモニタリングを行う
- 取り組みのレポートを作成する



手順
5

一連の取り組みを整理し、外部への発信にも取り組んでみる

- 取り組みのふりかえりを行い、アピールポイントを整理する
- ビジネスチャンスへとつながる発信方法を考える



評価結果を受けて、次の取り組みを展開する

- 取り組みが間接的・直接的に影響すること考える
- 自社の活動とSDGsを改めて考える
- PDCAサイクルで動かし、次の展開を考えてみる



少しでも興味をもたれたら、ページを開いてみてください。新しい時代の経営の形がそこにはあります。

持続可能な開発目標 (SDGs) 活用ガイド



それぞれのポイントを参考にしながら、まずは行動を起こしてみましょう。